

# COPD Assessment Test™ (CAT)



COPD Assessment Test

## 日本語版の言語的妥当性の検討

相澤久道<sup>1,2)</sup>, 津田 徹<sup>1,3)</sup>, 末松利加<sup>3)</sup>, 蒲原くみ恵<sup>4)</sup>, 荒川一郎<sup>5)</sup>  
 久留米大学医学部内科学講座<sup>1)</sup>, JASCOM運営委員会<sup>2)</sup>, 霧ヶ丘つだ病院<sup>3)</sup>,  
 福岡ジェンダー研究所<sup>4)</sup>, グラクソ・スミスクライン株式会社<sup>5)</sup>

### 目的

昨年、COPD患者の健康状態を数値で把握し、その結果を主治医と共有することによって、よりの確な治療やケアを受けられるようにするために、COPD特異的な簡便で短い質問票、COPD Assessment Test™ (CAT)がJonesらにより開発された (Eur Respir J 2009; 34: 648-54)。  
 質問票は、8項目 (咳の状態、喀痰の状態、胸苦しさ・息苦しき、息切れ、家での生活、外出への自信 (精神面)、睡眠の質、活力 (元気)) で構成され (図1)、良好な計量心理学的特性 (信頼性、妥当性、反応性) が報告されている。  
 我々の目的は、本邦で利用可能なCAT日本語版を作成することである。

図1 COPD Assessment Test™

### 方法

**1. 言語的妥当性の検討**  
 CAT日本語版の作成にあたっては、海外で広く知られている言語的妥当性の検討手法を用いた (図2)。順翻訳、逆翻訳を経て翻訳版を作成し、相澤自身によるレビュー、COPD患者を対象としたパイロットテストを実施し、改訂した。最終的に、原作者の承認を得て日本語版の完成とした。

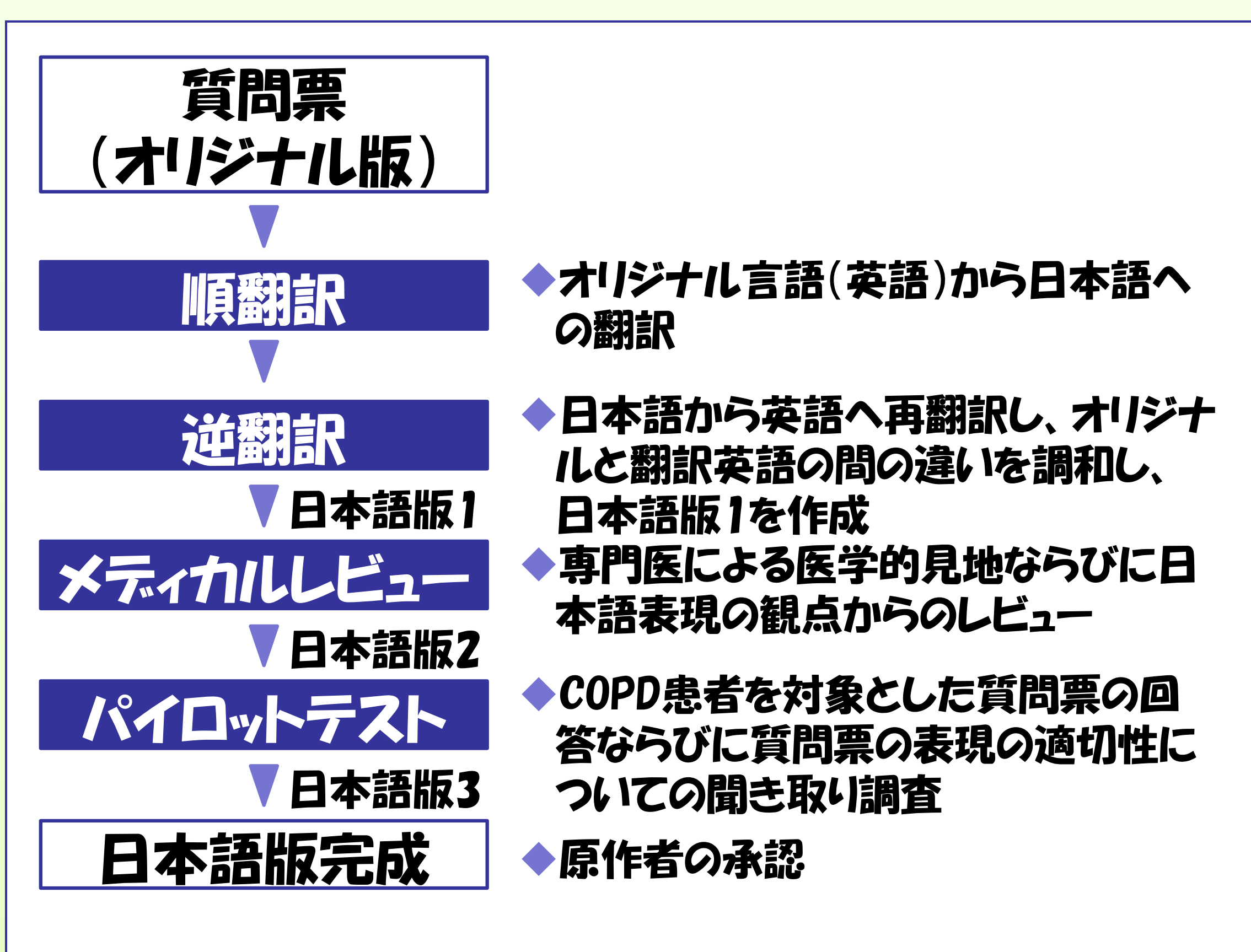


図2 言語的妥当性検討手順

### 2. パイロットテスト

翻訳されたCAT (日本語版2) の理解のしやすさ、受け入れやすさを患者の立場で確認することを目的として、5名のCOPD患者を対象とした質問票の回答ならびに聞き取り調査を実施した。  
 ◆実施施設：霧ヶ丘つだ病院 (研究責任医師：津田 徹)  
 ◆実施時期：2009年11月  
 ◆対象：55歳以上のCOPD及び/または慢性気管支炎と診断されている日本語を母国語とする患者  
 実施にあたり、服部クリニックによる倫理審査承認を得て、患者から文書による同意を取得した。

### 結果

#### 1. メディカルレビュー

表1 メディカルレビューに基づく変更

日本語版1	日本語版2
胸の奥に全く痰 (粘液) がない/ 胸の奥に痰 (粘液) がいっぱい溜まっている	まったく痰がつかまった感じがしない/ いつも痰がつかまっている感じがする
胸部の圧迫感はない/ 胸部の圧迫感が非常にある	まったく息苦しくない/ 非常に息苦しい
家での活動が制限されることはない/ 家での活動が非常に制限される	家での普通の生活が制限されることはない/ 家での普通の生活が非常に制限される
私の肺の状態にもかかわらず自信を持って外出できる/ 私の肺の状態により外出する自信がない	肺の状態を気にせずに、外出できる/ 肺の状態が気になって、外出できない
熟睡できる/ 私の肺の状態のため熟睡できない	よく眠れる/ 肺の状態が気になって、よく眠れない
気力が溢れている/ 気力が全くない	とても元気だ/ まったく元気がない

### 2. パイロットテスト

表2 患者背景

患者数	n=5	
性別	男性 女性	3名 2名
年齢	平均 (標準偏差) 範囲	68.8歳 (7.6) 62歳-80歳
最終学歴	小学校卒業 中学校卒業 高等学校卒業	1名 1名 3名
現在の職業	自営業 無職	1名 4名
質問票回答に要した時間 (点数計算含めず)	平均 (標準偏差)	3.2分 (1.3)

表3 質問票全体に対する質問結果

質問	回答	
この質問票を理解するのにどのくらいの国語力が 必要だと思いますか?	小学校レベル 中学校レベル 高校レベル (以上)	1名 2名 2名
この質問票の全体的な印象はどのようなもので すか?	中立的 偏見がある 参考になる 説得力がある 消極的である	0名 0名 4名 0名 1名
この質問票の分かりやすさについて、1~5のスケール (1:理解できない~5:とても分かりやすい) で考えた場合、この質問票をどこにランク付けしますか?	1 2 3 4 5	0名 0名 2名 1名 2名
あなたは、この質問票に十分かつ明確に回答できた と思いますか?	はい いいえ	3名 2名
⇒「いいえ」の理由		
●程度と量を考えるとどのように答えたらよいか わかりにくい。 ●初めてだから、どう書いてよいかわからなかった。		

表4 各質問事項に対する質問結果

質問	回答
この質問票に回答するとき問題がありましたか? ⇒「問題あり」の場合の理由、代替となる表現	
質問1-3	●「一日を通して」という言葉を入れるとわかりやすい。自由記入欄があると良い。
質問4	●急な坂、緩やかな坂など程度を入れた方が良い。
質問5	●「普段の生活」の内容は人それぞれだと思うので具体的に聞いた方が良い。 ●病気の段階により違う。酸素を吸う状態では違うはず。
質問6	●「1~2時間の」外出ができるというように入れてもらうとわかりやすい。 ●病気の段階により違う。酸素を吸う状態では違うはず。
質問7	●「肺の状態が気になって」⇒「息苦しくて」
質問8	●「とても元気だ」は、病気をもらった人なのであり得ないのではありませんか。0という のは100%あり得ない。

パイロットテストにより質問票に対する意見が得られたが、日本文化への適合、翻訳の観点から変更の対象となる内容はなかった。

### 結語

- ◆CAT日本語版は、5分以内で回答でき、分かりやすいと評価され、言語的妥当性が検証された。
- ◆CAT日本語版は、世界各国の翻訳版と共に近日中に[www.CATestonline.org](http://www.CATestonline.org)より使用可能となる。

図3 CAT日本語版

連絡先：相澤久道  
 E-mail: aizawa@med.kurume-u.ac.jp